

令和8年度島根県食品衛生監視指導計画（案）（概要）

計画の趣旨

- | | |
|-----------|--|
| ○ 根拠 | 食品衛生法第24条第1項 |
| ○ 目的 | 本計画に基づく監視指導を着実に行うとともに、食品等事業者による衛生管理の徹底、流通・販売食品の監視、県民向けの講習会等による正しい知識の普及啓発により、食品による健康被害の予防を図る。 |
| ○ 計画の適用範囲 | 島根県内（松江市を除く） |
| ○ 計画の期間 | 令和8年4月1日～令和9年3月31日 |

第1 監視指導の実施に関する基本的方向

1. 行政、食品等事業者及び消費者の役割分担
 - 都道府県等の責務：監視指導その他様々な施策の策定・実施、正しい知識の普及など
 - 事業者の責務：第一義的責任者として、知識・技術の習得、自主管理の徹底
 - 消費者の役割：知識と理解を深め、施策に対する意見の表明
2. 生産段階の食品安全規制との連携確保
 - 生産から消費に至る一貫した安全対策
(農薬、動物用医薬品の使用規制、家畜伝染病対策との連携強化)

第2 監視指導の実施体制等に関する事項

1. 監視指導の実施体制等に関する基本的事項
 - 県内7保健所等に配置されている食品衛生監視員による監視
 - HACCPに沿った衛生管理の実施状況の確認及び指導助言
2. 国、他の都道府県等その他関係機関相互の連携確保に関する事項
 - 広域流通食品及び輸入食品における違反情報、食中毒情報等の共有、連携強化
 - 食中毒調査等において専門的知見を踏まえ実施するため保健環境科学研究所等との連携確保
3. 広域的な食中毒事案発生時の関係機関相互の連携確保に関する事項
 - 広域的な食中毒事案発生に備え、広域連携協議会により平常時から連絡及び連携体制の整備
 - 広域的な食中毒事案発生時の関係機関の情報共有と連携密化、拡大防止のための協議
4. 農林水産部局等他部局との連携確保に関する事項
 - 「島根県食育・食の安全推進会議」による全庁的な食の安全対策の推進
 - 残留農薬等各種検査情報の共有、生産段階での指導推進
5. 試験検査実施機関の体制の整備等に関する事項
 - 保健環境科学研究所、食肉衛生検査所及び民間の登録検査機関で検査を実施
 - 各検査機関にGLP^{※1}を導入、検査結果の信頼性を確保

第3 監視指導の実施に関する事項

1. 重点的に監視指導を実施する項目

製造基準、施設基準の遵守状況の確認、一般的衛生管理の実施状況の確認のほか、下記事項について重点的に監視指導

- HACCP^{※2}に沿った衛生管理の監視指導
- 食中毒発生予防対策の実施状況の確認
- 食品表示法に基づく適正表示の実施状況の確認
- 「野生鳥獣肉にかかる衛生管理ガイドライン」の普及及び実施状況の確認
- 食品取扱施設への異物混入対策の確認・助言
- 保健所への報告

2. 施設への立入検査に関する事項

- 重点監視対象施設：大量調理施設、広域流通食品製造業を優先的に監視

- 重点監視期間：夏期の食品衛生強化月間（7月中）

年末の食品衛生強化期間（12月中）

- 年間立入検査計画

保健所管内	松江 (宍道)	雲南	出雲	県央	浜田	益田	隱岐	合計
計	440	770	1,740	750	1,020	900	380	6,000

- 年間食品表示監視計画

保健所管内	松江 (宍道)	雲南	出雲	県央	浜田	益田	隱岐	合計
計	150	260	500	260	440	260	130	2,000

3. 食品等の収去検査等に関する事項

- 県内に流通する食品の成分規格、使用添加物、農産物の残留農薬等について検査
- 農林水産部局との情報の共有化

検査 予定数	成分規格等		残留農薬		食肉検査		計
	理化学	細菌	国内	輸入等	抗生物質等	細菌	
乳類*	7	12	7				26
肉卵類*	9	13	8		80		110
魚介類*	27	37	2				66
野菜等			21	18			39
その他加工品	27	32					59
計	70	94	38	18	80		300

* : 加工品を含む

第4 食品等事業者自らが実施する衛生管理に関する事項

1. HACCP に沿った衛生管理の普及・推進
 - HACCP に沿った衛生管理の支援
 - 食品衛生推進員^{※3}による飲食店等への助言等
2. 食品関連事業者等による適正な食品表示の推進
 - 県ホームページ上にて情報提供

第5 関係者相互間の情報及び意見の交換(リスクコミュニケーション)の実施に関する事項

1. 県民への情報提供及び苦情相談の実施
 - 監視指導結果、食中毒事例等の情報提供
 - 県内各保健所で苦情相談を実施、関係部局間の連携強化
2. 消費者への食品による危害発生防止のための情報提供
 - 食中毒予防のための情報提供（広報媒体の配信、食中毒注意報・警報等）
 - 消費者講習会の開催
3. 関係者相互間の意見交換
 - 食品関係者（食品等事業者、消費者、行政）間の意見交換会の開催
 - 消費者による食品営業施設における現地研修等

第6 食品衛生に係る人材の養成及び資質の向上に関する事項

1. 食品衛生監視員、と畜検査員、食鳥検査員、食品等検査担当職員等の資質向上
 - 食品衛生監視員研修等の開催、厚生労働省等の開催する研修へ職員派遣
2. 食品衛生責任者等の養成及び資質向上
 - 食品衛生責任者講習会等の開催
 - 適正表示研修会の開催
 - 食品衛生推進員講習会の開催
3. ふぐ処理者の資質向上
 - ふぐ処理者試験の開催

用語解説

※1 GLP（信頼性確保システム）

試験検査施設ごとに運営管理、試験設備、試験計画、内部監査体制、外部精度管理、信頼性保証体制、試験結果等をチェックし、試験検査成績の信頼性を確保する制度

※2 HACCP

食品等事業者が食中毒菌汚染等の危害要因を把握した上で、原材料の入荷から製品出荷までの全工程の中で、危害要因を除去低減させるために特に重要な工程を管理し、安全性を確保する衛生管理手法。

※3 食品衛生推進員（令和7年度推進員 377名）

食品衛生法第67条第2項の規定に基づき、食品衛生の向上に関する自主的な活動を促進するため、都道府県知事の委嘱を受けた者

委嘱された食品衛生推進員は県の施策に協力して、飲食店等の食品関係事業者に対する助言等の活動を行う